

放射線科 *Radiology*

1. スタッフ構成(2026年3月時点)

- 井上 武(画像センター長、PET センター長、地域医療連携室副室長)
1988年愛媛大学医学部卒
専門分野:画像診断全般、特にPET診断、核医学診断、がん画像診断、インターベンション
資格:日本医学放射線学会放射線診断専門医、日本核医学会PET核医学認定医・核医学専門医、日本乳がん検診精度管理中央機構検診マンモグラフィ読影認定医師、厚生労働省臨床研修指導医
- 石丸 良広(主任部長、画像センター副センター長)
1991年愛媛大学医学部卒
専門分野:画像診断全般、インターベンション
資格:日本医学放射線学会放射線診断専門医、日本インターベンショナルラジオロジー学会IVR専門医
- 松木 弘量(部長)
1991年徳島大学医学部卒
専門分野:放射線治療全般、高精度放射線治療
資格:日本医学放射線学会放射線治療専門医、日本乳がん検診精度管理中央機構検診マンモグラフィ読影認定医師、厚生労働省臨床研修指導医
- 村上 忠司(部長)
1996年愛媛大学医学部卒
専門分野:画像診断全般、胸部画像診断
資格:日本医学放射線学会放射線診断専門医、厚生労働省臨床研修指導医
- 岩村 卓明(部長)
2000年愛媛大学医学部卒
専門分野:画像診断全般
資格:日本医学放射線学会放射線診断専門医、厚生労働省臨床研修指導医
- 平塚 義康(部長)
2000年愛媛大学医学部卒
専門分野:画像診断全般、神経放射線診断
資格:日本医学放射線学会放射線診断専門医、日本核医学会PET核医学認定医・核医学専門医、日本乳がん検診精度管理中央機構検診マンモグラフィ読影認定医師、厚生労働省臨床研修指導医
- 森 千尋(部長)
2005年高知大学医学部卒
専門分野:画像診断全般
資格:日本医学放射線学会放射線診断専門医、日本核医学会PET核医学認定医、日本乳がん検診精度管理中央機構検診マンモグラフィ読影認定医師
- 西山 香子(部長)
2006年高知大学医学部卒
専門分野:画像診断全般、心臓核医学
資格:日本医学放射線学会放射線診断専門医、日本核医学会PET核医学認定医・核医学専門医、日本乳がん検診精度管理中央機構検診マンモグラフィ読影認定医師
- 大川 笑麗(医長)
2011年愛媛大学医学部卒
専門分野:画像診断全般、心臓核医学
資格:日本医学放射線学会放射線診断専門医、日本核医学会PET核医学認定医・核医学専門医、日本乳がん検診精度管理中

央機構検診マンモグラフィ読影認定医師

- 平井 邦明(医長)
2013年愛媛大学医学部卒
専門分野:画像診断全般、循環器画像診断
資格:日本医学放射線学会放射線診断専門医、日本核医学会PET核医学認定医・核医学専門医、日本乳がん検診精度管理中央機構検診マンモグラフィ読影認定医師、厚生労働省臨床研修指導医
- 岡田 加奈子(医長)
2014年愛媛大学医学部卒
専門分野:画像診断全般、腹部画像診断、乳腺画像診断
資格:日本医学放射線学会放射線診断専門医、日本核医学会PET核医学認定医、日本乳がん検診精度管理中央機構検診マンモグラフィ読影認定医師、厚生労働省臨床研修指導医
- 東 航平(医長)
2016年徳島大学医学部卒
専門分野:放射線治療全般
資格:日本医学放射線学会放射線治療専門医、厚生労働省臨床研修指導医
- 竹田 紫織(医長)
2018年愛媛大学医学部卒
専門分野:放射線治療全般
資格:日本専門医機構認定放射線科専門医
- 高橋 宣貴(医師)
2020年三重大学医学部卒
専門分野:画像診断全般
資格:日本専門医機構認定放射線科専門医、日本乳がん検診精度管理中央機構検診マンモグラフィ読影認定医師
- 伊藤 彰啓(専攻医)
2022年愛媛大学医学部卒
専門分野:画像診断全般
- 山田 鈴晏(専攻医)
2022年愛媛大学医学部卒
専門分野:画像診断全般
- 三木 均(診療委託)
- 菅原 敬文(診療委託)
- 青野 祥司(診療委託)
- 井手 香奈(診療委託)
- 松田 恵(診療委託)
- 川口 直人(診療委託)
- 福山 直紀(診療委託)
- 發知 啓子(診療委託)
- 小林 彩(診療委託)
- 生島 仁史(診療委託)
- 川中 崇(診療委託)
- 久保 亜貴子(診療委託)
- 外磯 千智(診療委託)

2. 実績

■ 放射線診断部門(読影数、検査数)

	2024	2025
CT		
頭部	2,764	2,946
躯幹部	26,561	23,631
心臓 CT	984	987
全身外傷 CT	123	116
MRI		
頭部	5,175	4,718
躯幹部	6,229	6,012
マンモグラフィ	2,577	2,361
消化管透視		
食道胃十二指腸	43	34
小腸	18	24
注腸	152	126
RI		
脳 SPECT	123	265
心筋 SPECT	140	173
骨・その他	431	329
RI 治療	30	41
PET		
FDG	2,665	2,594
心筋アンモニア	83	108
アキュミン	2	2
アミロイド		50
血管系 IVR		
TAE、肝 TACE 他	252	184
うち緊急 IVR	69	62
シャント PTA	163	155
非血管系 IVR		
CT ガイド下生検	86	121
ドレナージ 他	48	52

■ 放射線治療患者数

原発部位分類	2024	2025
脳・脊髄腫瘍	45	33
頭頸部腫瘍	42	27
食道癌	6	8
肺癌・気管・縦隔腫瘍	105	115
うち肺癌	103	112
乳癌	122	128
肝・胆・膵癌	8	6
胃・小腸・結腸・直腸癌	16	15
婦人科腫瘍	0	1
泌尿器系腫瘍	58	62
うち前立腺癌	51	53
造血管リンパ系腫瘍	30	29
皮膚・骨・軟部腫瘍	4	0

その他(悪性腫瘍)	11	4
良性疾患	5	3
合計	452	431
15 歳以下の小児例	1	1

特殊な治療	2024	2025
肺癌(体幹部定位)	20	25
IMRT	126	110
全身照射	4	9

3. 2026 年度目標

- (1) 高度救命救急センター・地域がん診療連携拠点病院として高度医療に貢献します。「高品質の維持」を継続し、放射線診療機能をさらに発展させます。
- (2) 地域医療支援病院として、地域医療への貢献を推進します。「迅速と信頼」のご評価をいただけるように地域連携施設との連携強化を図ります。
- (3) 画像センターにおけるチーム医療と医療安全の「標準化」を推進します。
- (4) デジタル化・コンピュータ化が飛躍的に進む高度医用画像に対応するため、「品質管理」の体制を構築し、人材育成に努めます。
- (5) 臨床教育・研究の推進を図り「研究マインド」が浸透できる環境を整備します。

4. 学術関係

(1) 学会発表および講演

1. K Okada, M Matsuda, H Nishiyama, H Suekuni, T Kido, M Kurata, R Kitazawa, H Noda, Y Kamei. The Correlation between Quantitative Parameters of Dual-energy CT and Breast Cancer Immunohistochemical Biomarkers. 第 84 回日本医学放射線学会総会. 横浜 (2025.4.10-13)
2. Yoshiki Takahashi, Yoshihiro Ishimaru, Akihiro Murata, Naoki Fukuyama, Sachiko Iwano, Masahiro Takakado, Kuniaki Hirai, Yoshiyasu Hiratsuka, Takeshi Inoue. A case of TAE for a post-treatment pelvic AVF with Nenous sac turned into chronic expanding hematoma. The 54th Annual Meeting of the Japanese Society of Interventional Radiology. 東京 (2025.5.29-31)
3. 山田鈴晏、岡田加奈子、村上忠司、岩村卓明、石丸良広、井上武、浮田栞、中野直子. 小児壊血病の 1 例. 第 142 回日本医学放射線学会中国・四国地方会. 米子 (2025.6.13-14)
4. 伊藤彰啓、井上武、山田鈴晏、高橋宣貴、岩野祥子、岡田加奈子、平井邦明、大川笑麗、西山香子、森千尋、岩村卓明、平塚義康、村上忠司、石丸良広. トラクト塞栓を併用した CT ガイド下生検 7 例の検討. 第 142 回日本医学放射線学会中国・四国地方会. 米子 (2025.6.13-14)
5. 伊藤彰啓、高橋宣貴、井上武、木藤克己. 術前画像診断が可能であった胃 Glomus 腫瘍の 1 例. 第 38 回日本腹部放射線学会. 淡路 (2025.6.27-29)
6. 平井邦明、伊藤彰啓、山田鈴晏、高橋宣貴、岡田加奈子、大川笑麗、西山香子、森千尋、岩村卓明、平塚義康、村上忠司、石丸良広、井上武. 右房血管肉腫の 1 例. 第 61 回日本医学放射線学会秋季臨床大会. 名古屋 (2025.10.17-19)
7. 伊藤彰啓、石丸良広、高橋宣貴、平井邦明、岩村卓明、平塚義康、井上武. 肺癌に生じた仮性動脈瘤に対して血管塞栓術を施行した 2 例. 第 38 回中国四国 IVR 研究会. 岡山 (2025.10.31-11.1)
8. 岡田加奈子、松田恵、西山光、末国宏、城戸輝仁、倉田美恵、北澤理子、野田令菜、亀井義明. Dual-energy CT での定量パラメーター値と乳癌の免疫組織学的バイオマーカーとの相関. 第 81 回愛媛乳癌疾患懇話会. 松山 (2025.11.8)
9. 高橋宣貴、大川笑麗、岡田加奈子、平井邦明、西山香子、森千尋、平塚義康、岩村卓明、村上忠司、石丸良広、井上武. 血管内大細胞型 B 細胞リンパ腫の FDG-PET/CT 所見の考察. 第 65 回日本核医学会学術総会. 京都 (2025.11.13-15)
10. 山田鈴晏、井上武、平塚義康、西山香子、高橋宣貴、川口直人、末盛浩一

郎. FDG-PET で特徴的な所見を示した播種性 NTM 症の 1 例. 第 65 回日本核医学会学術総会. 京都 (2025.11.13-15)

11. 平塚義康、井上武、石丸良広、村上忠司、岩村卓明、森千尋、西山香子、大川笑麗、平井邦明、岡田加奈子、高橋宣貴、伊藤彰啓、山田鈴晏. 頭部画像検査にて TBIRD が疑われた乳幼児の 2 例. 第 143 回日本医学放射線学会中国・四国地方会. 倉敷 (2025.12.12-13)
12. 高橋宣貴、大川笑麗、伊藤彰啓、山田鈴晏、岩村卓明、平塚義康、石丸良広、井上武. 消化管原発 NET に対し 177Lu-DOTATATE(ルタテラ)治療中に NEC への形質転換をきたし急速に進行した 1 例. 第 143 回日本医学放射線学会 中国・四国地方会. 倉敷 (2025.12.12-13)

(2) 論文・著書

1. Kentaro Ohara, Naoto Kawaguchi, Hideki Okayama, Hitomi Ueda, Ryutaro Ueno, Kuniaki Hirai, Yuki Tanabe, Megumi Matsuda, Tomoyuki Kido, Takeshi Inoue, Teruhito Kido. Clinical significance of splenic switch off in adenosine triphosphate 13N ammonia positron emission tomography in patients without coronary artery disease. Japanese Journal of Radiology 43(7). 1186-1196 (2025.7)